

# ふれあいのまち

\*小正市民センター地区まちづくり推進協議会\*

## 2023 8.1

小正コミュニティー  
編集 新聞部会  
事務局 小正市民センター  
☎ 21-8000  
No. 88 発行部数 9600部

### ごあいさつ

小正市民センター地区  
まちづくり推進協議会



会長 石黒 進  
「お断りする理由が見つからないので」。

今思うと実に無礼な挨拶。本会の会長を務めさせていただいて3年目を迎えています。それもこれも周りのスタッフ、そして皆様方のお陰だと思っています。

時折、市に寄せられた意見の中に、心が折れそうになる申し立てを発見することがあります。しかし、近所の方々をはじめ、身近には素敵な人、素晴らしい方々ばかり。スタンスは違えど、誰もが住みやすい町にしたいと考えておられるように思えてなりません。時々辛辣な意見を突き付けられるときもありますが、じっくり耳を傾ければ、ごもつともな話。自分の考えや視野の狭さを痛感することもある。

コロナ禍によるこの3年間、私たちが失ったものは大変大きな気がします。その一つが、『ふれ合い』の機会。近年薄れつつある地域のつながりを復活させるためにも、『地縁の再生』という言葉や言葉を常に頭の片隅に置いておきたいものです。

自分は何がやれるだろうか、考えることがよくあります。「おはようございます」「ありがとうございます」「おはようございます」、そして「笑顔」もその一つではないかと。

### 部活

ペンネーム A

私は、部活でテニスをやっています。テニス部の練習ではまだ一年なのでずぶりしかさせてもらえないですが、いつかサーブがうまくなるように頑張りたいです。

そんな私がテニス部に入学した理由は、運動不足からです。部活に入る前の私は、家に帰ったらベッドでごろごろしながらマンガを見てたりして、全然運動をしていませんでした。なので運動部に入ろうと思いついて、どうせなら経験がないテニスをやってみるかという部に入ることになりました。

まだまだうまくは打てないけれど続けて、いつかサーブがうてるようになりたいです。

## 谷川の音

五年 樋崎 麗奈

### 刺されながらも進む勇気

ロイヤルM長束 宮 田 久 嗣

この時期、痛々しい息子の手を見て私は思う。病院へ行ったのだろうか、葉は塗っているのだろうか。

ある日から息子は、ミツバチと一緒に仕事をすることになった。それは、生き物と向き合う地道な仕事。

花から花へと飛んで蜜を集めるために必死に働くミツバチ。朝早くから仕事に行きクタクタになって帰宅する息子。ミツバチに刺されると手は赤くパンクしそうになり数日、腫れは治りません。

しかし、毎日、ミツバチと一緒に仕事をしながら刺されてはいます。手や顔を刺されても感謝の気持ちを持ちながらミツバチと一緒に働いて頑張っている息子の姿に頼もしさを感じます。



### がんばった綱引き大会

小正小 五年 鶴 園 栄 貴

五月五日、国府宮神社で綱引き大会がありました。学校から帰ってきてからみんなで集まり練習したこともあり、多くのチームは優勝することができました。今回とても大切だなと思ったことは「団結力」だと思いました。綱を引いている子だけではなく同じ地区の仲間たちの応援もあり、みんな一つになれたことで優勝できたのだと思いました。

優勝した瞬間の喜びはずっと忘れられないくらいうれしかったです。



## 花まつり

三年 くらあいかいせい

### はじめてのつなひき

小正小 二年 ふじ田 わかな

五月五日のこどもの日に、このみやじんじゃのさんどうに、子ども会で、ささのほうのうとつなひきにさんかしました。

一年生のときは、コロナで行じがなくて、はじめてさんかしました。

つなひきは、はじめてで、とても大へんでしたが、一回かっただきは、とてもうれしかったです。さいごは、まけてしまったけど、たのしかったので、またやりたいです。

### 編集後記

今年度も新しいメンバーで情報広報部会がスタートいたしました。コロナ禍で数年行事もほぼ中止されておりましたが今年度は再開予定です。参加された方々の感想や身近な情報等をお待ちしております。よろしくお祈りします。

【連絡先・原稿提出先】  
事務局・小正市民センター  
TEL 21-8000  
FAX 32-1004  
center-kosyo@city.inazawa.aichi.jp

### 令和5年度 役員・事業紹介

第49回全体会議は閉館した総合文化センターから稲沢東小学校の屋内運動場(体育館)に会場を変えて4年ぶりに一堂に会して開催いたしました。  
承認・可決された今年度の役員及び、計画された事業についてご報告いたします。

会長	石黒 進
副会長	浅井 壯一郎
監事	加藤 恒二
書記	山本 繁雄
監事	魚住 里美
書記	三藤 治幸
書記	佐藤 信夫
書記	牛嶋 みゆき
書記	大崎 多恵子
書記	宮崎 幸司
書記	永井 健治

### 全体事業実行委員会

委員 27名

◆ふれあいフェスタ  
令和6年1月28日(日)

◆減災事業(随時)  
防災情報の発信・避難所運営訓練検討等

スポーツ青少年部会

部会長 兼 田智彦
副部会長 丹羽佐俊

秋まつり

10月8日(日)
稲沢東公民館ほか

ウォークラリー大会

12月4日(日)

学校内清掃活動

(環境部会と合同実施)
稲沢東小学校
9月15日(金)
小正小学校
9月22日(金)

8・3運動(随時)

登校時(8時)・下校時(3時)に
皆さんで児童を見守っていただく
活動を実施。

環境部会

部会長 笹子茂
副部会長 吉田光信

交通安全活動

7月11日(火)午前7時30分
啓発活動

地域安全に関する研修会

9月2日(土)

防犯活動

12月1日(金)午後5時
防犯啓発・防犯パトロールの実施

・防犯パトロール推進及び防犯
看板の設置保守
※随時

環境美化活動

道路清掃ボランティア活動推進

参道清掃

国府宮神社参道周辺
令和6年2月24日(土)

福祉部会

部会長 野村茂樹
副部会長 三ツ井芳博

一人暮らし高齢者慰問・施設慰問

12月8日(金)

情報広報部会

部会長 小崎俊平
副部会長 岩井真由美

ふれあいのまち発行

地域の情報話題などの紹介。
8月(第88号)・3月(第89号)の
年2回発行。

研修会

10月

市協力事業

ごみゼロ運動いなざわ

春(5月)は実施済み。
秋10月15日(日)

各種啓発事業(随時)

他の団体からの協力依頼により
啓発活動を実施。

役員退任者

お疲れ様でした

Table with 2 columns: Position (e.g., 副会長, 監事, 会計) and Name (e.g., 糸川壽治, 朝日章夫, 大津泰史).

表彰

第49回の全体会議において、長
年にわたり本会の事業にご尽力を
いただきました左記の方々を表彰
しました。

環境部会長 服部隆一様
環境副部会長 馬場久松様
福祉部会長 加藤恒二様
3名とも10年以上、本会に在籍
いただき、所属する部会で部会長
や副部会長として活躍されまし
た。
これからも本会の活動にご協力
をいただきますようお願い致しま
す。



ふれあいのまち

ウォーキング大会

稲沢中 二年 S.K

二月十九日の日曜日に「ウォーキング大会」という活動に、妹と妹の友達と私の四人で、参加しました。「ウォーキング大会」という活動は、小さい子供から高齢者までの地域の人々が運動するように、そして稲沢のスポットをめぐって5キロメートル歩く地域活動です。当日は雨が降りましたが、チーム「駿足」というパワーを見せつけることができました。駿足に込められた思いは、足が速いということを見せつける意味が込められています。それを力に、雨の日のウォーキング大会でもほかの三十チーム以上の参加者を追い越すことができました。またウォーキングをしている時にはクイズがあり、特に印象に残っているクイズは、「エントリオ」のチェックポイントで出された問題で、その内容は「ウルドくん」についての問題で私は答えを知っていました。その理由は、ウルドくんは何回も会って写真を撮ったことあるからです。しかし、参加した人の中には、ウルドくんというチームキャラクターを知らない人もいます。そこで分からない人にヒントや答えを教えてあげて、みんなが正解するようにしてあげました。この時これが地域の交流だと感じ、みんなにもウルドくんのことを知ってもらえたような気がしました。雨の中約一時間歩き続けて、ゴールすることができました。クイ

ズはもちろん全問正解することができ、プレゼントに全員がお米をもらうことができました。後日そのお米を食べたら、いつもとは違うおいしさを感じることができました。このように地域の活動に参加するという事は、交流やスポーツについて知れるという大切さを知ることができました。これからも、いろいろな地域活動に参加して、交流を深めていきたいと思っていました。



ボランティアを終えて

稲沢中 三年 須田 菜陽

僕は二月十九日に小正ウォーキング大会のボランティアに参加しました。最初は少し緊張したけれど、仕事をしていくうちに緊張がほぐれました。僕は参加者の方に「こちらから上へ上がってください」と声をかける誘導係でした。参加者に「ええ、ありがとうございます」と答えてもらえ嬉しくなりました。イベントが終了して係の方に「手伝ってくれてありがとう」と言われ達成感を感じました。

僕は、些細な事でも人の役に立てると、自分自身も温かい気持ちになることを知りました。この経験は僕にとつて大切なことを気付かせてくれた有意義な時間でした。

ボランティアに参加して

稲沢中 二年 平岡 桃愛

私はウォーキング大会のボランティアに参加して、心がけたこと体験して思ったことがあります。心がけたことは、笑顔で感謝の気持ちを持ってやるということだと思います。ボランティアができるのはいろいろな人の力があるからだと思います。なので笑顔であいさつするなどして感謝を伝えました。

体験して思ったことは、地域の人の役に立つことは本当にすごいことだということです。ボランティアをしている人は地域を大切にしているからこそできることだと思いました。

今回、普段はあまり体験することができない特別な経験をさせて頂き本当にありがとうございます。教えて頂いたことを生かしてボランティアに参加していきます。



ボランティア活動で得た経験

稲沢中 二年 加藤 郁也

私が今回、ボランティア活動を通して学んだことは、主に「準備の大変さ」、そして「心の込められた丁寧な仕事」の二つだ。

第一に私は参加賞の袋詰めを行い、事前準備の大変さを学んだ。ただ賞品を用意するだけでなく、菓子が割れないように、中身が整理されているようになど、常に多くのことを意識しながらの作業は集中力が必要だったが、やりとげたときの達成感を強く感じた。

また、コース中の立ち番で運営の方々から心の込められた丁寧な仕事を学んだ。その日は雨だったにも関わらず、参加者や私達にも気を配ってくださり感謝しかない。

このように今回のボランティア活動は多くのことを学べた。有意義で素晴らしい経験だった。

